

# 農地法第3条の3第1項の規定による届出書

平成 年 月 日

大竹市農業委員会会長 様

届出者 住所（又は主たる事業所）

職業（又は主たる業務） 年齢（ ）

氏名（名称及び代表者名） ⑩

下記農地（採草放牧地）について、相続（ ）により（所有権、所有権以外の権利）  
を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届出ます。

## 記

### 1 届出に係る土地の所在等、地番、地目、面積、利用状況等

土地の所在	地番	地目		面積（㎡）	備考
		登記簿	現況		

※ 書ききれないときは別紙継続紙に記入し添付してください。

### 2 権利を取得した日

平成 年 月 日

### 3 権利を取得した事由

### 4 取得した権利の種類及び内容

### 5 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

この届出を受理します。

なお、本通知は権利関係を証明するものではないので、念のため申し添えます。

平成 年 月 日

大竹市農業委員会会長

※ 届出書は、2部提出してください。

※ 確認書類 相続登記済のときは、届出者が届出土地を相続したことが確認できる書類を提示してください。

## ( 記 載 要 領 )

- 1 本文の中で、届出の土地が採草放牧地の場合は、農地を——で抹消してください。  
権利を取得した事由が相続以外の場合は、( )に事由を記載し、相続を——で抹消してください。  
  
例 (時効) (法人の合併・分割) など  
権利の種類については、所有権・所有権以外の権利のどちらかに○をしてください。
- 2 届出者の氏名(法人にあってはその代表者の氏名)の記載を自書する場合においては、押印を省略することができます。
- 3 法人である場合は、住所は主たる事業所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名を、それぞれ記載してください。
- 4 記1の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 5 記3の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割及び包括遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 6 記4の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 7 記5の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。

